

# 創立三十年記念祝賀式

大正九年十月十日舉行。當日來賓の祝辭卷頭の分の外に左の如し。

五高職員總代田上他吉、五高卒業生總代大谷國吉、熊本縣知事川口彦治、佐賀高工校長生駒萬治、七高造士館長渡邊董之助、熊高工長三浦鍋太郎、熊本市長佐柳藤太の諸氏なり。

猶祝電をよせられたるは

三高、佐藤北大總長、眞野九太總長、川口虎雄山、田基、小橋一太、行徳俊則、渡邊謙介、石田榮、小林彌太郎、山田準、犬塚俊之、長崎五高會、台北五高會、長崎中學校長、東大學文科會、櫻井房記、林一藏、岡村毅一郎、生駒武彦、小島市村、後藤太郎、小川勇、前田猪新吾、鈴木浩一郎、竹和武、佐藤功一、旅順五高會の諸氏なり。

併せて三十年勤績教授杉山岩三郎氏の表彰式あり、文部大臣の表彰文五高の感謝文と共に記念品として金時計一箇を贈る。

式後陸上運動大會にうつり引き續き二日間祝賀會

の各部の催あり。

## 卅年紀念陸上大運動會

(十月十日午後 於武夫原)

### 對科選手競技

#### 百米競走

- 一、今泉 耕吉(理) 十二秒五分ノ一
- 二、辻 恒彦(文)
- 三、愛知 謙三(文)

#### 砲丸抛

- 一、金子 重惠(理) 二八尺二寸五分
- 二、景山 儒義(理) 二七尺五寸〇
- 三、山口 (文) 二五尺九寸五分

#### 千五百米

- 一、都留 (理) 五分十二秒五分ノ二
- 二、前田 清風(理)
- 三、弘田 義助(文)

#### 走高飛

- 一、村山 長一(理) 四尺八寸五分
- 二、山田 久(文) 四尺八寸〇
- 三、永田 潔(文) 四尺七寸〇

#### 二百米

- 一、今泉 耕吉(理) 二五秒五分ノ二
- 二、辻 恒彦(文)
- 三、愛知 謙三(文)